

「働き方改革セミナー in 香川」を開催 ～『働く、が変わる』テレワーク～

四国総合通信局(局長:野水 学)は、令和2年12月16日(水)に、香川労働局、香川県、かがわ情報化推進協議会、情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)との共催で「働き方改革セミナー in 香川」をオンライン配信で開催しました。テレワークに関心のある企業や自治体等から**84名**が参加しました。

冒頭、主催者として、四国総合通信局 野水学局長及び香川労働局 本間之輝局長がそれぞれ挨拶し、「関係者と連携して、テレワークを活用した働き方改革を推進していく」旨述べました。

【講演】

まず、**総務省情報流通行政局情報流通高度化推進室の酒井 悠揮主査**から、「テレワークをめぐる最新動向」として現状や課題について説明するとともに、テレワークマネージャー相談事業やテレワーク・サポートネットワーク事業など政府の取組について紹介し、積極的な活用を促しました。

続いて、**社会保険労務士法人NSRの中島 康之代表**から、地方・中小企業がすぐに始められる“簡短”テレワークや本格的な導入に向けたプロセスとルールづくり、勤務時間や就業場所等の労働条件に関する留意点について説明がありました。

また、**株式会社テレワークマネジメントの鶴澤 純子マネージャー**は、セキュリティを考慮したテレワーク方法について、セキュアブラウザでのテレワークのデモンストレーションも交えながら紹介し、セキュリティ管理におけるポイントなどを説明しました。

【テレワーク導入事例の紹介】

自治体の取組として、**徳島県の河原 英治行政改革室長**が、モバイルワーク、サテライトオフィスの活用により、県職員の移動や通勤時間が短縮された実績や、在宅勤務の課題と改善に向けた取組を紹介しました。今後も必要などきに必要の職員が活用できる体制を整えることで能力と意欲を十分に発揮できる働き方を推進していく、と説明しました。

企業の取組として、**株式会社WORK SMILE LABOの石井 聖博代表取締役**は、育児や介護などのライフステージに合わせた働き方を目的として導入したテレワークがもたらした、生産性向上や採用力アップなどの更なる効果について、実体験を交えながら紹介しました。テレワークを推進することで、社内のICT化が進み、更なるイノベーションにつながると説明しました。

参加者からは、「中小企業での具体例が非常に参考になった」「積極的にテレワークを活用して、生産性の向上を図るという考え方を、ぜひ経営者に共有したい」などの感想が寄せられました。

(お問い合わせ先) 情報通信部 情報通信振興課 089-936-5061



四国総合通信局 野水局長



香川労働局 本間局長



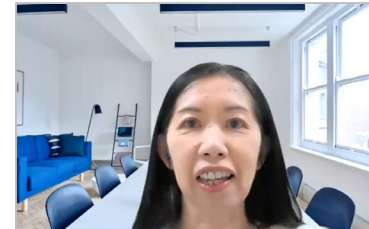
総務省本省 酒井主査



視聴会場の様子



社会保険労務士法人NSR
中島 代表



(株)テレワークマネジメント
鶴澤 純子マネージャー



徳島県
河原 行政改革室長



(株)WORK SMILE LABO
石井 代表取締役